

養豚関係事業等一覧表

(平成30年度当初版、4 / 1 時点)

【簡単検索】キーワードと記載ページ(あいうえお順)

衛生(8p・9p)、
機械導入(生産性向上)(1p・2p・3p)、
種豚導入・改良(2p)、
制度資金(6p・7p)、
復興(9p)、

エコフィード(3p)、
G A P (6p)
食肉センター(4p)、
地域ぐるみの新たな取組(2p)、
輸出(5p・6p)、

加工販売施設(4p・5p)、
国産濃厚飼料(4p)
飼料用米(3p)、
豚舎(1p・2p)、
6次産業化(5p)

環境(7p・8p)、
経営安定(1p)、
新規就農(1p)、
販路拡大(5p)、

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体 又は窓口	事業の特徴
1 養豚経営の安定化を図りたい	○養豚経営の安定を図りたい	【ALIC事業】 養豚経営安定対策事業 (豚マルキン) ●畜産企画課畜産経営支援班	肉豚生産者 (窓口:(独)農畜産業振興機構、※別表3)	・養豚経営の収益性が悪化した場合に、生産者と国の積立金から、粗収益と生産コストの差額の8割を補填金として交付します。
2 規模拡大を図りたい	○豚舎を整備したい	《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班 《一般予算》 強い農業づくり交付金 <生産局総務課生産推進室計上> ●畜産企画課推進班 【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金	民間団体 都道府県、市町村、農業者の組織する団体等 農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等	・畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、畜舎の整備等を支援します。 ・肉豚の地域内一貫生産を行うための畜舎の整備を支援します。 ・施設整備に必要な資金を融資します。
	○離農農場を活用して規模拡大したい	《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班	民間団体	・農協や公社等が買入又は借入した離農跡地等において、家畜の導入、畜舎等の補改修を実施し、規模拡大者へ貸付ける取組を支援します。
3 養豚経営を新たに始めたい	○新規就農をしたい	《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班 《一般予算》 農業人材力強化総合支援事業 ●経営局就農・女性課 【融資制度】 日本政策金融公庫資金	民間団体 道府県、市町村、民間団体 日本政策金融公庫等	・畜産クラスター計画で中心的な経営体と位置付けられた新規就農者に対し、施設整備や機械導入を支援します。 ・農協や公社等が買入又は借入した離農跡地において、畜舎等の補改修や家畜導入を実施し、新規就農者等へ貸付ける取組を支援します。 ・次世代を担う人材を育成・確保するため、就農前後に必要な資金の交付や農業法人等に雇用される形での就農に対する支援を実施します。 ・農業経営を開始する際の施設の設置、機械の購入等に必要な費用を融資します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体 又は窓口	事業の特徴
4 地域全体で収益力を向上させたい	○地域ぐるみの新たな取り組みをしたい	《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班 《一般予算(29年度補正)》 畜産経営体質強化資金対策事業 ●畜産企画課金融・税制班	民間団体 民間団体	・収益力を向上させる新たな取組を実証するための調査、分析等を支援します。 ・地域の連携をコーディネートする人材の育成を支援します。 ・畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、既往負債の一括借換を行う新たな長期・低利資金を措置します。
	○収益性の向上に必要な施設及び機械整備をしたい	《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班	民間団体	・畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、機械導入及び施設整備を支援します。
5 豚の能力向上、低コスト・省力化に取り組みたい	○改良施設を整備したい	《一般予算》 強い農業づくり交付金 ＜生産局総務課生産推進室計上＞ ●畜産振興課中小家畜振興推進班	都道府県、市町村、農業者の組織する団体等	・豚改良施設の整備に対して支援します。
	○種豚改良に必要な機械整備をしたい	《一般予算(29年度補正)》 畜産・酪農生産力強化対策事業のうち養豚競争力強化対策 ●畜産振興課中小家畜振興推進班	民間団体	・種豚生産経営等における種豚改良のためのデータ測定、飼養衛生管理の高度化及び凍結精液の製造に必要な機器等の導入を支援します。
	○種豚を導入したい	《一般予算》 畜産生産能力・体制強化推進事業(家畜能力等向上強化推進) ●畜産振興課中小家畜振興推進班 [ALIC事業] 養豚経営安定対策補完事業 ●畜産振興課中小家畜振興推進班	養豚集団、農協、都道府県養豚協会、協議会等 生産者集団(3戸以上)等	・全国的な遺伝的能力評価の定着化のため、生産者間の豚の血縁構築を図るために必要な種豚の導入を支援します。 ・生産コストの低減を図るため、優良な純粋種豚及びその精液の導入を支援します。 ・純粋種豚の能力向上を図るために必要となる、全国的な遺伝的能力評価を受けた一代雑種雌豚の導入を支援します。
	○飼養管理技術の向上に取り組みたい	《一般予算》 畜産生産能力・体制強化推進事業(家畜能力等向上強化推進) ●畜産振興課中小家畜振興推進班 [ALIC事業] 養豚経営安定対策補完事業 ●畜産振興課中小家畜振興推進班	養豚集団、農協、都道府県養豚協会、協議会等 公募団体	NEW ・遺伝子解析情報を活用した種豚改良のモデル実証等を支援します。 ・飼養管理技術の向上を図るための研修会の開催を支援します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体 又は窓口	事業の特徴
5 豚の能力向上、低コスト・省力化に取り組みたい(つづき)	○生産性向上を図るための機械等を導入したい	《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班	民間団体	・畜産クラスター計画に位置付けられた地域の中心的な経営体に対し、生産性向上のために必要な機械導入を支援します。
6 飼料生産生産基盤を整備し、自給飼料の増産を図りたい	○飼料用米を生産したい・使ってみたい	《一般予算》 水田活用の直接支払交付金 ●政策統括官付穀物課	販売農家、集落営農	・新規需要米取組計画の認定を受け、水田において飼料用米を生産・販売する場合、飼料用米の収量に応じて交付金を交付します。
		《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 <畜産企画課計上> ●飼料課飼料生産振興班	民間団体	・畜産クラスター計画に位置付けられた地域の中心的な経営体が行う飼料用米の保管・加工・給餌に必要な施設整備、機械導入を支援します。
		《一般予算》 強い農業づくり交付金 <生産局総務課生産推進室計上> ●飼料課飼料生産振興班	都道府県、市町村、農業者の組織する団体等	・飼料用米の乾燥調製や保管・加工等に必要な複数の畜産経営が共同で利用する施設の整備を支援します。
		《一般予算》 米活用畜産物等ブランド化推進事業 ●政策統括官付穀物課	民間団体、協議会	・飼料用米を活用した畜産物のブランド化に必要な検討会の開催、生産流通の実態調査、販売開拓・販売促進、PRロゴマークの推進等を支援します。
	○国産濃厚飼料の生産等に取り組みたい	《一般予算》 飼料増産総合対策事業のうち国産飼料増産対策 ●飼料課飼料生産計画班	農業者団体等	・子実用とうもろこし等の国産濃厚飼料の生産・利用体制の構築の取組を支援します。
	○食品残さ等を飼料として活用して使ってみたい	《一般予算》 飼料増産総合対策事業のうちエコフィード増産対策 ●飼料課飼料利用調整班	農協、農事組合法人、飼料製造施設と3戸以上の農業者が連携して組織する団体、民間団体等	・エコフィード利用畜産物の差別化のための生産技術、流通・販売に係る実証調査・普及を支援します。 ・地域の飼料化事業者の育成、国産由来の食品残さ等の積極的な収集を通じたエコフィードの増産等の取組を支援します。
		《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 <畜産企画課計上> ●飼料課飼料利用調整班	民間団体	・畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体が行うエコフィードの保管・加工・給餌に必要な施設整備、機械導入を支援します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体又は窓口	事業の特徴
6 飼料生産基盤を整備し、自給飼料の増産を図りたい (つづき)	○食品残さ等を飼料として活用して使ってみたい (つづき)	<p>《一般予算》 強い農業づくり交付金 ＜生産局総務課生産推進室計上＞ ●飼料課飼料利用調整班</p> <p>【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金</p>	<p>都道府県、市町村、農業者の組織する団体等</p> <p>農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 未利用資源の飼料化に必要な複数の畜産経営が共同で利用する施設の整備を支援します。 食品残さを飼料化するための施設整備等に必要な資金を融資します。
7 畜産物の生産から加工・販売まで行いたい	○産地食肉センターの整備をしたい	<p>《一般予算》 強い農業づくり交付金 ＜生産局総務課生産推進室計上＞ ●食肉鶏卵課食肉流通班</p> <p>《一般予算 (29年度補正)》 加工施設再編等緊急対策事業 ●食肉鶏卵課食肉流通班</p> <p>《一般予算 (29年度補正)》 農畜産物輸出拡大施設整備事業 ＜生産局総務課生産推進室計上＞ ●食肉鶏卵課食肉流通班</p> <p>【ALIC事業】 食肉流通改善合理化支援事業のうち食肉流通施設等設備改善支援事業 ●食肉鶏卵課食肉流通班</p> <p>【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金</p>	<p>都道府県、市町村、農業者の組織する団体等</p> <p>食肉処理業者</p> <p>都道府県、市町村、農業者の組織する団体等</p> <p>農協等</p> <p>農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食肉の流通合理化に係る都道府県計画に基づく産地食肉センターの整備を支援します。 食肉の処理・加工コストの縮減を図るために再編合理化等に取り組む食肉処理業者が実施する処理施設の整備や既存施設の廃業等を支援します。 農畜産物の輸出の拡大に資する生産から流通までの共同利用施設等の整備を支援します。 食肉処理の効率化や衛生管理の高度化等に必要な設備の改善を行う場合に、一部に対して支援します。 農協等が行う施設整備に必要な資金を融資します。
	○畜産物加工・販売施設を整備したい	<p>《一般予算》 強い農業づくり交付金 ＜生産局総務課生産推進室計上＞ ●畜産企画課推進班</p> <p>《一般予算 (29年度補正)》 畜産クラスター事業 ●畜産企画課推進班</p> <p>【財投資金】 農林漁業成長産業ファンド ●食料産業局産業連携課</p> <p>《一般予算》 食料産業・6次産業化交付金のうち「加工・直売施設整備」 ●食料産業局産業連携課</p> <p>【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金</p>	<p>都道府県、市町村、農業者の組織する団体等</p> <p>民間団体</p> <p>(株)農林漁業成長産業化支援機構</p> <p>都道府県、民間団体等</p> <p>農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生産者が自ら加工を行うための畜産物加工施設の整備を支援します。 畜産クラスター計画に位置付けられた地域の中心的な経営体が行う畜産物加工、展示・販売施設の整備を支援します。 (株)農林漁業成長産業化支援機構を通じ、生産・流通・加工等の産業間が連携した取組について、資本の提供と経営支援を一体的に実施します。 農林漁業者が多様な事業者と連携し、制度資金等の融資を活用して6次産業化に取り組む場合に必要となる、加工・販売施設等の整備を支援します。 農畜産物の需要を開拓するための新たな農畜産物の加工品等の調査及び開発等に必要な資金を融資します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体又は窓口	事業の特徴
<p>7 畜産物の生産から加工・販売まで行いたい (つづき)</p>	<p>○国内販路の開拓、新商品開発等に取り組みたい</p>	<p>《財投資金》 農林漁業成長産業化ファンド ●食料産業局産業連携課</p> <p>《一般予算》 新規事業 食料産業・6次産業化交付金のうち「加工・直売の推進」 ●食料産業局産業連携課</p> <p>《一般予算》 新規事業 6次産業化サポート事業のうち6次産業化地域サポート事業 ●食料産業局産業連携課</p> <p>《一般予算》 農業人材力強化総合支援事業 ●食料産業局産業連携課</p> <p>《一般予算》 産地活性化総合対策事業のうち産地収益力増強支援事業のうち食肉等産地育成強化推進事業 ●食肉鶏卵課食肉流通班</p> <p>《一般予算》 外食産業等と連携した畜産物の需要拡大対策事業 ●食肉鶏卵課食肉流通班</p> <p>[ALIC事業] 食肉流通改善合理化支援事業のうち国産食肉等新需要創出緊急対策事業 ●食肉鶏卵課食肉流通班</p>	<p>(株)農林漁業成長産業化支援機構</p> <p>都道府県、市町村、民間団体等</p> <p>都道府県</p> <p>都道府県、市町村、民間団体等</p> <p>協議会</p> <p>民間団体</p> <p>農協等</p>	<p>・(株)農林漁業成長産業化支援機構を通じ、生産・流通・加工等の産業間が連携した取組について、資本の提供と経営支援を一体的に実施します。</p> <p>・農林漁業者が多様な事業者と連携して行う新商品開発・販路開拓等を支援します。</p> <p>・農林漁業者等にアドバイスを行う6次産業化プランナーの派遣等を支援します。</p> <p>・農林漁業者が多様な事業者と連携して行う新商品開発・販路開拓及び施設整備、プランナーによる事業者等に対するサポート体制の整備等を支援します。</p> <p>・産地の関係者により組織する協議会が作成した計画等に基づき、産地の販売企画力、食肉処理加工技術力、人材育成力等の強化、産地育成の検討を行うソフト面の取組を支援します。</p> <p>・産地と外食産業等との連携により、国産畜産物を活用した新商品の開発のための技術開発等を支援します。</p> <p>・国産豚肉等の新たな商品価値を創出・提案するため、生産・加工・流通及び販売業者が一体となった入札販売会等に支援します。</p>
<p>8 輸出に取り組みたい</p>	<p>○自社又は、自家で製造した畜産物を輸出するに当たり、バイヤー等を知りたい</p>	<p>《一般予算》 輸出総合サポートプロジェクト ●食料産業局輸出促進課</p> <p>《一般予算(29年度補正)》 品目別輸出促進緊急対策事業のうち畜産物輸出特別支援事業 ●食肉鶏卵課食肉貿易班</p>	<p>JETRO等</p> <p>日本畜産物輸出促進協議会</p>	<p>・事業者等が輸出に関する相談や見本市への出展等を行いたい場合に、必要な支援を日本貿易振興機構(JETRO)等から受けられます。</p> <p>・海外シェフ等の招へい、おみやげ形態での輸出促進の取組実証、冷凍・輸送技術の実践的調査等を支援します。</p>

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体 又は窓口	事業の特徴
8 輸出に取り組みたい(つづき)	○豚肉・加工品の海外市場を開拓したい	<p>《一般予算 (29年度補正)》 品目別輸出促進緊急対策事業のうち畜産物輸出特別支援事業 ●食肉鶏卵課食肉貿易班</p> <p>《一般予算》 輸出総合サポートプロジェクト ●食料産業局輸出促進課</p> <p>《一般予算》 輸出に取り組む事業者向け対策事業 ●食料産業局輸出促進課</p>	<p>日本畜産物輸出促進協議会</p> <p>JETRO等</p> <p>民間団体等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 海外シェフ等の招へい、おみやげ形態での輸出促進の取組実証、冷凍・輸送技術の実践的調査等を支援します。 事業者等が輸出に関する相談や見本市への出展等を行いたい場合に、必要な支援を日本貿易振興機構（JETRO）等から受けられます。 オールジャパンでの海外でのPR、販売促進活動等を支援します。
9 GAPに取り組みたい	○畜産GAP認証を取得したい	<p>《一般予算》 新規事業 畜産GAP拡大推進加速化 ●畜産振興課家畜改良センター調整班</p>	民間団体等	<ul style="list-style-type: none"> 畜産生産者によるGAP認証取得等の取組を支援します。
10 経営改善のために制度資金を活用する	○経営改善のための資金を借りたい	<p>【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金</p>	農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等	<ul style="list-style-type: none"> 施設等の取得、改良、造成、家畜の購入、育成等に必要な資金を融資します。
	○安定的な経営を行うために短期運転資金を借りたい	<p>【融資制度】 農業経営改善促進資金 (スーパーS資金)</p>	農協系統金融機関等	<ul style="list-style-type: none"> 農業経営改善計画の達成に必要な短期運転資金(飼料代、素畜代など)を融資します。
	○既に他の畜種を飼養しているが、新たに養豚経営に取り組みたい	<p>【融資制度】 日本政策金融公庫資金</p>	日本政策金融公庫等	<ul style="list-style-type: none"> 新たに養豚経営に取り組む場合に、農地や施設の改良、取得、造成、家畜の購入、育成等に必要な資金を融資します。
	○新たな生産方式、または新たな加工事業に取り組みたい	<p>【融資制度】 日本政策金融公庫資金</p>	日本政策金融公庫等	<ul style="list-style-type: none"> コストの削減に資する先駆的な技術や、自ら生産した畜産物の加工事業を新たに開始する場合に必要な資金を融資します。
	○売上が減少したので、緊急的な運転資金を借りたい	<p>【融資制度】 日本政策金融公庫資金</p>	日本政策金融公庫等	<ul style="list-style-type: none"> 社会的・経済的な環境変化等に対応するために必要な運転資金を融資します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体又は窓口	事業の特徴
10 経営改善のために制度資金を活用する(つづき)	○負債の借換をしたい	【ALIC事業】 畜産特別支援資金融通事業のうち大家畜・養豚特別支援資金 ●畜産企画課金融・税制班 【融資制度】 農業経営負担軽減支援資金 日本政策金融公庫資金	(公社)中央畜産会、都道府県畜産協会等 農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等	・償還が困難な負債の借換資金を長期・低利で融資します。 ・負債の償還が困難となっている農業者に対し、その償還負担の軽減を図るのに必要な資金を融資します。
	○家畜伝染病の発生により悪化した経営を改善したい・一度経営を中止した後、再開のための資金を借りたい	【ALIC事業】 畜産特別支援資金融通事業のうち家畜疾病経営維持資金 ●畜産企画課金融・税制班 【融資制度】 日本政策金融公庫資金	(公社)中央畜産会、都道府県畜産協会等 日本政策金融公庫等	・口蹄疫等の家畜伝染病の発生により被害を受けた畜産経営に対し、低利資金を融資します。 ・災害等の発生により被害を受けた農業経営に対し、低利資金を融資します。
	○ABL(動産担保融資)の導入に向けた推進体制を構築したい	【ALIC事業】 畜産特別支援資金融通事業のうち畜産動産担保融資導入推進事業 ●畜産企画課金融・税制班	民間団体	・ABL(動産担保融資)の導入を推進するため、検討会の開催や課題解決のための取組を支援するとともに、ABL推進体制のモデル実証を支援します。
11 環境対策に取り組みたい	○家畜排せつ物の処理及び利用促進のための機械・施設を整備したい	《一般予算》 産地活性化総合対策事業のうち産地収益力増強支援事業(地域バイオマス支援地区推進事業) ●畜産振興課環境保全班	農業者団体等	・畜産経営環境調和推進資金(公庫資金)を利用して家畜排せつ物を利活用するための施設を整備する場合に、利子相当額を助成します。
	○家畜排せつ物の処理及び利用促進のための機械・施設を整備したい	【ALIC事業】 畜産高度化支援リース事業のうち畜産環境整備リース事業 ●畜産振興課環境保全班	(財)畜産環境整備機構	・畜産環境整備に必要な施設等をリースします。
		【ALIC事業】 畜産経営環境対応強化緊急対策事業 ●畜産振興課環境保全班 《一般予算(29年度補正)》 畜産クラスター事業 <畜産企画課計上> ●畜産振興課環境保全班 【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金	全国団体 民間団体 農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等	・環境規制の強化及び飼養衛生管理基準の見直しへの対応に必要な施設等をリースします。 ・畜産クラスター計画に位置付けられた中心的な経営体に対し、畜産環境問題への対応に必要な機械導入及び施設整備等を支援します。 ・堆肥化施設等の整備に必要な資金を融資します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体又は窓口	事業の特徴
11 環境対策に取り組みたい (つづき)	○畜産周辺環境を改善したい	<p>《一般予算》 強い農業づくり交付金</p> <p><生産局総務課生産推進室計上> ●畜産振興課環境保全班</p> <p>【融資制度】 農業近代化資金 日本政策金融公庫資金</p>	<p>都道府県、市町村、 農業者の組織する団体等</p> <p>農協系統金融機関等 日本政策金融公庫等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 畜産に起因する排水や悪臭による周辺環境への影響を軽減するために必要な浄化処理施設や脱臭施設の整備を支援します。 浄化処理施設等の整備に必要な資金を融資します。
12 衛生対策への取組を行う	○オーエスキー病の清浄化に取り組みたい	<p>《一般予算》 家畜衛生総合対策のうち 家畜生産農場清浄化支援対策事業</p> <p>●消費・安全局動物衛生課防疫業務班</p>	公募団体等(※別表4)	<ul style="list-style-type: none"> 清浄性を維持するための検査、ワクチン接種、野外抗体陽性豚の淘汰に係る費用を助成します。 清浄種豚の流通促進に必要な抗体検査及び抗体陰性証明書の交付に対して支援します。
	○飼養衛生管理の向上に取り組みたい	<p>《一般予算》 家畜衛生総合対策のうち 家畜生産農場清浄化支援対策事業</p> <p>●消費・安全局動物衛生課防疫業務班</p>	公募団体等(※別表4)	<ul style="list-style-type: none"> 飼養衛生管理向上のため、自主的に獣医師などの専門家による衛生指導を受ける場合の費用を助成します。

支援を受けたい事項	具体的な内容	対応する事業	実施主体 又は窓口	事業の特徴
12 衛生対策への取組を行う(つづき)	○農場で発生している慢性疾病等の清浄化・発生予防に取り組みたい	《一般予算》 消費・安全対策交付金(ソフト) ●消費・安全局動物衛生課保健衛生班	都道府県等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の実情に則した疾病予防マニュアルを作成し、当該マニュアルに則した講習会、衛生検査、農場でのモデル的な取組等を支援します。 ・ 慢性疾病の清浄化のモデル的な取組を支援します。 ・ 農場でのHACCPの普及・定着を支援します。 ・ 野生動物の侵入防止対策や消毒など農場バイオセキュリティの向上に取組む地域の資材(防鳥ネット、消毒装置等)の整備を支援します。
	○万が一の豚コレラ等の発生に備えたい	〔ALIC事業〕 家畜防疫互助基金支援事業 ●消費・安全局動物衛生課保健衛生班	(公社)中央畜産会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産者自ら積み立てを行い、伝染性疾病(アフリカ豚コレラ、豚コレラ、口蹄疫、牛疫)の発生時に、経営再開までに必要な経費等を相互に支援する仕組みに対して支援します。
	○地域の家畜衛生水準向上のための畜舎を整備したい	《一般予算》 強い農業づくり交付金 <生産局総務課生産推進室計上> ●消費・安全局動物衛生課保健衛生班 ●畜産企画課推進班	都道府県、市町村、農業者の組織する団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導入家畜等の隔離又はオールアウト等による空舎期間の確保のために一時的に利用する畜舎の整備を支援します。
13 東日本大震災からの復旧・復興を図りたい	○東日本大震災の被災地等において、家畜排せつ物の処理及び利用促進のための機械・施設を整備したい	《特別会計》 農山漁村地域復興基盤総合整備事業のうち畜産環境総合整備事業(東日本大震災復興交付金) <復興庁計上> ●飼料課草地整備事業班	特定都道府県、事業指定法人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災復興特別区域法に該当する(震災により一定の被害が生じた)地域において、地域営農の継続に必要な家畜排せつ物処理に係る取組を支援するため、草地の整備と併せて行う堆肥舎等の整備を支援します。

このほか、熊本地震、台風等の災害からの復旧・復興に関しては、農林水産省の逆引き辞典をご覧ください。

〔ALIC事業〕は、(独)農畜産業振興機構(ALIC)が実施する「畜産業振興事業」。

【融資制度】は、畜産企画課金融税制班他で担当。

NEWは、平成29年度の新たに補助の対象となった項目。

新規事業は、平成29年度の新たな事業。

新規部分は、継続事業で平成29年度に新たに取組を追加する内容。

拡充部分は、継続事業で平成29年度から拡充する内容。